

JLAC10 生化学分野セット検査の分析物名称見直し

2021年4月
検査項目コード委員会

1. 見直しの主旨

- ・ 現状、生化学分野のセット検査（例；生化学パネル検査（内訳項目；クレアチニン、尿素窒素）の分析物名称は、検査試薬の商品名称で設定しているが、より分かりやすい名称に変更する。

2. 新たな設定ルール

- ・ パネル検査分析物名称設定基準

生化学●パネル検査-▲（内訳項目を表示）

●；そのパネル検査を構成する項目数を表記

▲；“生化学●パネル検査”に複数試薬がある場合の通番を表記

内訳項目を表示；パネル検査の内訳項目名称を JLAC10 の分析物コード順に表記

- ・ 付番例

生化学6項目パネル検査-1（総蛋白、アルブミン、AST、ALT、LD(IFCC)、総ビリルビン）

以上